



2020年12月17日

各 位

会 社 名 ローランド ディー・ジー・株式会社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 田 部 耕 平
(コード番号 6789 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 執行役員コーポレート本部長 小 川 和 宏
(TEL. 053 - 484 - 1400)

早期希望退職者の募集及び役員報酬の減額等に関するお知らせ

当社は、2020年12月17日開催の取締役会において、下記のとおり早期希望退職者の募集を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。また、あわせて役員報酬の減額等を行うことといたしますので、お知らせいたします。

記

1. 早期希望退職者募集の理由

当社グループは、主要市場であるサイン分野における市場の成熟化や競争環境の変化に伴い、徐々に収益性が低下してまいりました。また、当期につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の低迷を受け、収益は大きく低下する見通しです。コロナ禍においても顧客との関係強化や経費抑制に努めた結果、当期の営業利益は黒字予想となるまでにいたりましたが、引き続き予断を許さない状況です。このような事業環境の中、コスト構造の抜本的な見直しとサイン市場に依存する事業構造からの脱却が重要な課題であると認識しております。

こうした状況を踏まえ、現在策定中の新中期経営計画(2021年度～2023年度)では、事業ポートフォリオの転換とともに構造改革を目指しており、その一環として「生産拠点のタイ工場への集約」及び「早期希望退職者の募集」を実施いたします。現在国内及びタイの2拠点で展開する生産機能をタイ工場へと集約することで、ものづくりの効率性を高めるとともに、当社では早期希望退職の実施を通じて人員構成のスリム化をおこなうことで、固定費の削減を図ります。加えて経営責任を明確にするために、役員報酬の減額等を実施いたします。

これら構造改革を通じて、グローバル競争を勝ち抜く収益性を確保するとともに、環境変化に適応できる筋肉質な企業体質へと生まれ変わることで、持続的な成長を実現してまいります。

2. 早期希望退職者募集の概要

- (1) 対 象 者 すべての製造専任職及び年齢35歳以上の管理職、一般職、嘱託社員
- (2) 募 集 人 員 150名程度
- (3) 募 集 期 間 2021年2月1日から2021年2月26日まで
- (4) 退 職 日 管理職、一般職、嘱託社員 2021年3月31日
製造専任職 2021年12月31日
- (5) 優 遇 措 置 通常の退職金に割増退職金を加算して支給する。希望者に対しては再就職支援サービスを付与する。

3. 役員報酬の減額等について

今回の早期希望退職者の募集を実施するにあたり、経営責任を明確にするため、役員報酬及び役員賞与につきましては下記のとおりといたします。なお、減額対象となる取締役は、現職かつ2021年3月開催予定の第40期定時株主総会で選任された者といたします。

(1) 役員報酬の減額

代表取締役社長	月額報酬を30%減額（2021年4月～2022年3月の12ヶ月間）
取締役	月額報酬を20%減額（2021年4月～2022年3月の12ヶ月間）
社外取締役	月額報酬を10%減額（2021年4月～2022年3月の12ヶ月間）
執行役員	月額報酬を10%減額（2021年4月～2022年3月の12ヶ月間）

*社外取締役より自主返上の申し入れがあり、上記減額を実施する。

(2) 監査役報酬の自主返上

監査役	月額報酬を10%減額（2021年4月～2022年3月の12ヶ月間）
社外監査役	月額報酬を10%減額（2021年4月～2022年3月の12ヶ月間）

*監査役会より自主返上の申し入れがあり、上記減額を実施する。

(3) 役員賞与

2021年12月期に係る取締役の役員賞与につきましては、支給しないことといたします。

4. 今後の見通し

今回の早期希望退職者の募集に伴い発生する割増退職金の費用と再就職支援サービスに係る費用は、2021年12月期決算において特別損失として計上する予定です。早期希望退職者募集の実施において発生する費用は10億円と見込んでおり、2021年2月公表予定の2021年12月期通期連結業績予想に当該費用を織り込む予定です。

なお、経営責任の明確化を図り、また取締役減員により機動的な経営を推進する目的から、取締役会長藤岡 秀則及び取締役 橋本 浩一は、2021年3月開催予定の当社第40期定時株主総会終結の時をもって退任する予定です。

以 上